

福島の幼稚園児が放射線の影響により外で自由に遊べない事に対するストレスの発散を目的とする絵本ワークショップを8月と9月に行い、そのワークショップのフォローアップとして12月7日に福島に行きました。今回福島



島を訪れる理由は8月のワークショップとして子どもたちにサンタさんへ残暑見合いを送り、サンタさんからのお返事を楽しみにしている子どもたちとの約束を果たしに行く為です。もう一つの活動目的はこのワークショップとは別に企てている幼稚園の図書室作りの為です。これは、東北大地震により大きく被害を負った幼稚園や近隣の復興作業のお手伝いをし、地震や津波を経験した子どもたちの心のケアの為に幼稚園とお父様方から協力を得て学生達と一丸になって図書室作りやお父様方の絵本の読み聞かせを始めとしたコミュニティを作る計画です。この二つの目的以外にも今後の活動に必要な下準備や打ち合わせ、そして協力者の方々との信頼関係を築く事も念頭に置いた上で福島に行きました。

今回の訪問に参加したのは8月のワークショップのメンバーから三人、9月のワークショップから二人、新しく入った学生一人、リーダーである座間聖季さん、そしてアドバイザーである健身幼稚園の先生柴田茂樹さんでした。一部のメンバーは前日から徹夜作業でワークショップ内容の詰めや下準備をし、残りのメンバーは出発当日7時に東京駅で待ち合わせて出発しました。移動時間およそ3時間半もメンバー全員で情報の擦り合わせをし、着いてからのそれぞれの行動をお互いに共有しました。現地では二班に別れて行動をし、第一班はワークショップを行う平第一幼稚園にてその活動に必要な情報や活動プランを先生の方々に渡し図書室作りの詳細について打ち合わせしました。第二班は平第二幼稚園で第一幼稚園の様にワークショップができない分自由活動時間に学生が混じる事により二つの幼稚園に差別が無い様に配慮しました。

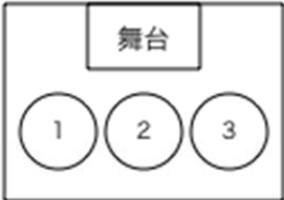

今回の訪問に参加したのは8月のワークショップのメンバーから三人、9月のワークショップから二人、新しく入った学生一人、リーダーである座間聖季さん、そしてアドバイザーである健身幼稚園の先生柴田茂樹さんでした。

一部のメンバーは前日から徹夜作業でワークショップ内容の詰めや下準備をし、残りのメンバーは出発当日7時に東京駅で待ち合わせて出発しました。移動時間およそ3時間半もメンバー全員で情報の擦り合わせをし、着いてからのそれぞれの行動をお互いに共有しました。現地では二班に別れて行動をし、第一班はワークショップを行う平第一幼稚園にてその活動に必要な情報や活動プランを先生の方々に渡し図書室作りの詳細について打ち合わせしました。第二班は平第二幼稚園で第一幼稚園の様にワークショップができない分自由活動時間に学生が混じる事により二つの幼稚園に差別が無い様に配慮しました。



## サンタさんにビデオレターを送ろう！

- 目的**
- ・夏に行ったサンタワークショップのお手紙の返事を子どもたちに送る。
  - ・クリスマスに向けてサンタさんにビデオレターを送る  
(ビデオレターに対しクリスマスプレゼントとしてお楽しみDVDをプレゼントします)
- ねらい**
- サンタの存在と目に見える形で届いた手紙を通じ、ファンタジーの世界を十分に味わう。
- 演出**
- 夏に行ったサンタワークショップを思い出してもらう為にあわんぼうのサンタクロースの曲を演奏する。その後、サンタに無事手紙を届け返事を貰った事を子どもたちに伝える。サンタの手紙を子どもたちにプレゼントする。12月はサンタの活動期間である事を伝え、サンタにビデオレターを送ろうと提案する。

時間	活動	配慮点
	<ul style="list-style-type: none"><li>・子どもたちを体育館に集める。</li><li>・あわんぼうのサンタクロースを演奏し、みんなで歌う。</li><li>・夏に書いた残暑みまいのお返事が返って来た事を伝える。</li><li>・サンタからの手紙を読む</li><li>・プレゼントをする。</li><li>・クリスマスに向けてビデオレターを送る提案をする。</li><li>・1クラス単位で別れる</li><li>・クリスマスに関する絵本を一冊読む (1クラスにつきメンバー二人)</li><li>・一人が撮影、一人がゲーム</li><li>・全員終わったらまた集合</li><li>・全員でカメラに向かってサンタさんにメッセージ</li><li>・終わり</li></ul>	<p data-bbox="1053 784 1141 817">配慮点</p> <div data-bbox="954 857 1238 1055"></div> <div data-bbox="949 1106 1249 1330"></div> <ul style="list-style-type: none"><li>・絵本を呼んで世界観を共有する</li><li>・まず一人ずつ撮影</li><li>・3分ほど子どもたちが終了したら下一無をしはじめる。できるだけ楽しめる空間を作る(伝言ゲーム、ハンカチ落とし等グループ内で行う。</li></ul>